

令和6年度 紀美野町立下神野小学校スクールプラン

【紀美野町学校教育方針】

- 1 豊かな心を育て たくましく鍛える
- 2 自ら学び・考えようとする態度を身に付けさせる
- 3 郷土の自然・文化・人々とのふれあいを深めさせる
- 4 社会の形成者として個性を発揮できる力を育てる

【保護者・地域の願い】

- ・確かな学力をつけた子になってほしい
- ・自分も人も大切にできる子になってほしい
- ・命を大切に、心身共に健康な子どもになってほしい
- ・ふるさとを愛し、誇りを持つ子になってほしい

学校教育目標

ともに学び、よりよく生きる ～「自立と共生」の力を育む～

【目指す児童像】

- (1) 自ら課題を見つけ主体的に学べる子
- (2) 仲間と関わり、学びを深める子
- (3) 自他の良さを認め合える子
- (4) 思いやりのある言動ができる子
- (5) 心も体も健康でたくましい子
- (6) 明るい挨拶のできる子
- (7) みんなのために働く子

【前年度学校評価】

- ・子どもは楽しそうに学校に通っている。
- ・目指す教育やその取組を保護者によく知らせている
- ・子ども一人一人が大切にされ、認められる学校になっている
- ・家庭での読書習慣がついてきているや自分の物の管理など基本的な生活習慣に課題がある

【児童の実態】

- ・あいさつができる
- ・素直で明るい
- ・係活動や委員会活動などに積極的に取り組むことができる
- ・人の意見や話を聞きとることに課題がある
- ・他者とコミュニケーションをとることが苦手な子どもがいる

確かな学力の向上

重点目標

- ◎伝え合う力を高める授業の充実
- ◎自己解決力の育成
- 読書活動の推進
- 基礎学力向上と家庭学習定着

具体的な取組

- めざす児童像を明確にし、校内研究授業実践等を行う
- 「和歌山の授業づくり基礎基本3か条」の実践と自己評価の実践
- 定期的な聞く書くことへの課題への取り組みと読書タイムの推進

指標

- ・県学習到達度調査で各学年・各教科で県平均を上回る
- ・保護者アンケートで「授業を工夫している」95%以上
- ・家庭学習提出率90%以上

豊かな心の育成

- ◎人権教育・道徳教育の充実
- ◎自己肯定感・自己有効感の高揚
- 特別支援教育の理解と充実
- いじめ防止対策の徹底

- Q-Uの結果を活かし、互いの良さを認めあえる集団作りを行う
- 児童が主体となる学校行事・係活動・委員会活動の実施
- インクルーシブ教育の視点を持った学級経営・授業実践

- ・Q-Uアンケートの実施と校内研修会の実施（年2回）
- ・Q-Uアンケートで学級生活不満足郡の割合で全国平均以下
- ・保護者アンケートでの評価95%以上

健やかな体の育成

- ◎体育的行事と体育授業の充実
- ◎食育指導・健康指導の充実
- 体力向上活動の推進
- 長距離走への取り組みの活性化

- 食育に関する体験学習の充実
- 新体力テスト調査の活用
- 基本的な生活習慣を身につけさせる指導の充実
- 外遊びの励行と体力向上のため長距離走の取り組み

- ・食育に関する取り組み全学年実施
- ・毎朝、朝ごはんを食べる児童100%
- ・体力テストでD判定以下割合30%以下

地域に開かれた学校

- ◎育友会・地域との連携
- ◎地域人材による出前授業
- 校区のこども園・中学校との連携
- 地域行事への参加

- 校区のこども園中学校とともにコミュニティスクールの活用
- 地域人材による茶道教室やJAによる農産物体験学習実施
- 学校便り等を通しての情報発信と公開授業実施

- ・地域・中学校と合同の防災訓練実施（年1回）
- ・地域人材による出前授業実施（年3回以上）
- ・毎月学校便り発行、HPで公開

◎・・・特に重点的に取りくむこと